

施策方針	具体的な施策展開	具体的な事業展開	No.	事業名	所管課	年度ごとの取り組みの推移		H21の事業内容	備考	
						H19	H20			
花育の普及啓発	情報発信	花育普及事業の実施	4	緑化ポスター事業の実施	公園水辺課 開発公社	応募数171作品 (小学校135作品・中学校36作品)	応募数261作品 (小学校193作品・中学校68作品)	・緑化ポスターの募集：市内の小中学校から将来の「豊かな新潟市」のイメージを表現したポスターを募集し、次世代を担う青少年の緑化に対する関心の高揚を図っている。 応募作品182件（小学校107作品・中学校75作品）	現状のまま継続	
		花育に関する情報発信	8	市報にいがた、新聞、テレビ、ラジオ等のあらゆる媒体を活用した情報発信	園芸センター	・市民の花と緑に関する知識や関心を深めるため市報にいがた・東区だよりに園芸情報を掲載	同左	・市民の花や緑に関する知識や関心を深めるために市報にいがた、東区だよりに園芸情報を掲載 ・イベント、園芸センター来園者等に花育啓発チラシを配布	現状のまま継続	
	イベントの開催	花育イベントの開催	「花や緑」に関する普及啓発イベントの開催	9		園芸センター	園芸フェアの開催（春・秋）	同左	・園芸フェアの開催（春）：4/18 ・国体での花育PR：10/4 ・親子イベントの開催：11/23	現状のまま継続
						公園水辺課 開発公社	・萬代橋チューリップフェスティバル ・空中庭園春の緑化フェア ・天寿園秋の緑花のつどい	・萬代橋チューリップフェスティバル ・空中庭園春の緑化フェア ・天寿園秋の緑花のつどい	・萬代橋チューリップフェスティバル 4月中旬～5月上旬まで、市民手作りによる市の花チューリップを萬代橋から新潟駅までプランターで飾り、緑化啓発を図る。 ・空中庭園春の緑化フェア 春の都市緑化推進運動(4/1～4/30)にあわせて、白山公園空中庭園を会場に緑化イベントを開催 ・天寿園秋の緑花のつどい 都市緑化月間(10/1～10/31)にあわせ、天寿園を会場に緑化イベントを開催	現状のまま継続
						食と花の推進課	なし	なし	○児童による花絵制作体験事業「にいがた花🌸花ものがたり」 <H21> ・試行的に中央区の「地域と学校のパートナーシップ」を実施する小学校の児童を対象に、地域教育コーディネーターとにいがた花絵プロジェクト実行委員会の協力を得て実施 ・会期：4/18（土） ・会場：花摘み；市内畑，制作・展示；万代パーク ・参加者：学校；172人 ・その他：チューリップに関する理解を深めるため、花絵制作時に県立植物園の倉重副園長からチューリップの由来や歴史、生産状況などを随時、児童に解説していた。 <H22> ・会期：4/29(木祝) ・花摘み：市内畑 ・制作展示：白山公園空中庭園 ・参加校：地域と学校パートナーシップ事業実施4校から約180人 ・その他：ナント市発祥のクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ新潟「熱狂の日」」と連携し、本事業と同時に開催する「にいがた花絵プロジェクト」で制作する花絵・花オブジェが同音楽祭の会場周辺を飾り彩る。	内容を見直しながら継続
				10	「花や緑」に関する著名人の講演会の開催	開発公社	・H19.10.8 ・講師 皆川雅子様 ・演題 「植物は、面白い！」	・H20.10.13 ・講師 阿部裕子様(新津ワカランド'店長) ・演題 「食と花の政令市にいがた」 を心に～花のまち新潟で「花」と遊ぼう	・緑化講演会 市民に緑化の関心を高めてもらうため、「中国庭園 天寿園 秋の緑化のつどい」にて緑に関する専門家による講演会を行っています。 ・H21.10.12 ・講師 石川昇様(新潟グリーンアップル代表取締役) ・演題 「体験 英国の園芸を語る」	現状のまま継続
				11	チューリップの花摘み等「花や緑」に関する体験ツアー「新潟・食と花の交流プログラム」の開催	新潟観光 コンベンション協会	(現在照会中)	(現在照会中)	(現在照会中)	
				12	各種イベントにおける花育の普及啓発	園芸センター	—	—	・花育PRチラシの配布 ・花育アンケートの実施 ・フラワーアレンジメントの実演・体験	内容を見直しながら継続
			拠点施設整備	花育推進の拠点施設整備	花育に関する情報発信や相談等のサービスを食育とともに行う(仮称)食育・花育センターの整備	13	農村・都市交流施設整備課	-	・基本設計 ・展示設計準備業務	・実施設計業務 ・展示設計業務
	生産者と消費者の交流の拠点となる(仮称)食と花のにいがた交流センターの整備	14			農村・都市交流施設整備課	民生活整備部分の事業者選定に向けた準備事業	民生活整備部分の事業者選定に向けた準備事業	事業手法の検討(個々の施設の機能に合わせた整備手法により段階的に整備することとした。)	計画通り実施	
	農業体験や花の大切さを学ぶ機会等を提供する(仮称)アグリパーク・国際農業研究センターの整備	15			農村・都市交流施設整備課	・位置選定 ・民生活整備部分の事業者選定に向けた準備作業	・用地取得 ・民生活整備部分の事業者選定に向けた準備作業	・事業手法の検討 ・用地測量、土質調査 ・用地再買収	計画通り実施	

施策方針	具体的な施策展開	具体的な事業展開	No.	事業名	所管課	年度ごとの取り組みの推移		H21の事業内容	備考
						H19	H20		
家庭・学校・職場等における花育の推進	家庭での花育推進	園芸相談実施	16	窓口、電話による園芸相談の実施	園芸センター	窓口、電話による園芸相談実施	同左	・H22.1末現在相談件数：6,896件	現状のまま継続
		「花育」関連講座の開催	18	ガーデニング、フラワーアレンジメント、アロマテラピー講座等「花や緑」に触れる講座の開催	園芸センター	各種園芸講座の実施（36回）	各種園芸講座の実施（42回）	・各種園芸講座開催（43回）	内容を見直しながら継続
					開発公社	ガーデニング講座（年間講座）	ガーデニング講座（年間講座）	・3講座、各年間6回コース	内容を見直しながら継続
	活動成果の発表の場づくり	19	わが家の緑花コンクールの開催	公園水辺課 開発公社	参加数67作品 (家庭39作品, 事業所11作品, 地域17作品)	参加数68作品 (家庭36作品, 事業所7作品, 地域25作品)	家庭・事業所や地域のなかで庭や花壇など、緑化に工夫している作品を「家庭」「地域」「事業所」の部門別に募集・表彰し、市民の緑化に対する関心の高揚を図る。 H21参加数：58件 (家庭29作品, 事業所9作品, 地域20作品)	現状のまま継続	
	保育所・幼稚園学校等での推進	保育所、幼稚園学校等への支援	20	指導者（花育マスター）の派遣	園芸センター	—	—	・派遣実績：1件 ○利用を進めるための制度の周知として ・小・中学校の校長会での制度説明（学校支援課を通して） ・学校、幼稚園、保育園へのPRチラシの配布	現状のまま継続
			21	保育所、幼稚園、学校等における花育活動への支援	開発公社	・萬代橋チューリップフェスティバルへの保育園・幼稚園・小中学校の参加 ・やすらぎ堤チューリップ植栽事業への小中学校の参加	・萬代橋チューリップフェスティバルへの保育園・幼稚園・小中学校の参加 ・やすらぎ堤チューリップ植栽事業への小中学校の参加	・萬代橋チューリップフェスティバル（再掲）事業No.9を参照 ・やすらぎ堤チューリップ植栽事業 やすらぎ堤近隣の小中学校の児童・生徒らの手で球根を植えてもらい、花への愛着を育んでもらう。	現状のまま継続
		22	「花育実践事例集」の作成・配布	農村・都市交流施設整備課	—	—	・「花育」の先進事例を紹介 ・事例紹介：幼稚園・保育園3団体 小学校8団体、地域団体5団体 市民団体2団体、事業所2団体 ・配布部数：3,300部 ・配布日：H22.4月 ・配布先：市内の保育所・学校関係、生産者関係官庁等	実施	
		学校における推進体制の確立	24	総合的な学習の時間を活用した活動の推進	学校支援課	・環境教育の推進 ・校内緑化委員会等の活性化 ・地域、保護者と連携した緑化活動の推進	同左	・チューリップフェスティバルへの参加（プランター植え、育成栽培） ・校内花いっぱい運動（学校花壇等の整備） ・緑のカーテン育成事業 ・特色ある校内緑化の推進 ・緑化環境の整備	現状のまま継続
			25	地域教育コーディネーターを通じた花関係者の学校への招聘	地域と学校のふれあい推進課 食と花の推進課	・各学校で実施	・各学校で実施	・各学校で実施	現状のまま継続
	職場における花育の推進	事業所等への支援	26	事業所等における花育活動の支援	公園水辺課 開発公社	花で飾る街並み助成事業 2件	花で飾る街並み助成事業 2件	民有地で団体等が行う緑化活動に対し、原材料の支給を行い、花で飾られた季節感のある街並みを創出 ・対象：緑化活動を行う自治会、企業、団体・グループ ・助成内容：プランター、花苗、種、配合土等 ・助成限度額：1団体10万円 ・助成件数：4件	現状のまま継続
			再	指導者（花育マスター）の派遣（再掲）	園芸センター	—	—	事業No.20を参照（再掲）	
			再	「花育実践事例集」の作成・配布	農村・都市交流施設整備課	—	—	事業No.22を参照（再掲）	
活動成果の発表の場づくり		再	わが家の緑花コンクールの開催（再掲）	公園水辺課 開発公社	事業No.19を参照（再掲）	事業No.19を参照（再掲）	事業No.19を参照（再掲）		

施策方針	具体的な施策展開	具体的な事業展開	No.	事業名	所管課	年度ごとの取り組みの推移		H21の事業内容	備考			
						H19	H20					
花市 育民 推進 活動 として の	市民団体等 における推進	市民団体等 への支援	27	市民団体等における花育活動への支援	公園水辺課 開発公社	○市民団体への緑化イベント助成 ・緑化イベント開催支援助成事業 (7件)	○市民団体への緑化イベント助成 ・緑化イベント開催支援助成事業 (7件)	○事業内容：花で飾る街並み助成事業（再掲） ・緑化イベント開催支援助成事業（7件）	現状のまま継続			
					食と花の推進課	・公募ボランティア：169人 ・制作・展示場所：白山公園空中庭園 ※政令市祝祭記念イベントの一環として 開催	・公募ボランティア：173人 ・制作会場：朱鷺メッセ多目的広場 ・展示場所：朱鷺メッセ2Fアトリウム	○チューリップ花絵制作事業「にいがた花絵プロジェクト」 ・本市はチューリップを市の花に掲げ、日本一の産地であること、並びに「食と花の政令市にいがた」をプロモーションするため、「にいがた花絵プロジェクト」が実施する同事業に対し、ボランティア募集、運営の協力、事業費の助成を行っている。 <H21> ・会期：4/29（水祝） ・会場：花摘；市内畑，制作；新潟駅東口連絡通路 展示；新潟駅万代口広場 ・参加ボランティア：210人 <H22> ・ナント市発祥のクラシック祭典「ラ・フォル・ジュルネ新潟“熱狂の日”音楽祭」と連携し、同会場周辺を花絵や花オブジェで飾り「花のまち・新潟」をアピール ・会期：4/29（水祝） ・会場：花摘；市内畑，制作展示；白山公園空中庭園 ・同時開催：「にいがた花🌸花ものがたり」	内容を見直しながら継続			
			再	指導者（花育マスター）の派遣（再掲）	園芸センター	—	—	事業No.20を参照（再掲）				
			29	市民協働による道路・公園等の緑化推進	土木総務課	市報等により，参加団体を募集し，道路の美化・維持管理を行う（13団体）	市報等により，参加団体を募集し，道路の美化・維持管理を行う（13団体）	道路アダプト：市民と市が協働で道路の美化・維持管理を実施するもので，市民には歩道や・植樹帯の清掃，除草，花苗植えといった実働を担ってもらい市はボランティア保険の加入手続きや用具の貸出し種・花苗の支給，清掃で集まったごみの処理などを行う ○H21：21団体	現状のまま継続			
					公園水辺課	緑化活動団体数 245団体	緑化活動団体数 270団体	○緑化活動推進事業：公園，道路，河川等で緑化活動を行う団体に対し，原材料の支給を行い緑化活動団体の育成と緑豊かで潤いのあるまちづくりを推進 ・助成対象：緑化活動を行う自治会，NPO法人 その他任意の団体 ・助成内容（現物支給）：花苗，苗木，球根，配合土 ・助成限度額：1団体20万円 ○H21：285団体	現状のまま継続			
			再	「花育実践事例集」の作成・配布	農村・都市交流 施設整備課	—	—	事業No.22を参照（再掲）				
			再	わが家の緑花コンクールの開催（再掲）	公園水辺課 開発公社	事業No.19を参照（再掲）	事業No.19を参照（再掲）	事業No.19を参照（再掲）				
			花育推進に係る 人材の育成	花育推進に係る 人材の育成	31	花育活動の指導者（花育マスター）の育成・登録	園芸センター	—	—	・花育マスター制度の創設 ・登録の開始（登録者数：19名）	現状のまま継続	
			市民が交 流し合う 花育の推 進	世代間交流 の推進	世代間交流 の推進	33	地域と学校等の連携による花育活動の推進	地域と学校の ふれあい推進課	・各地域と学校で連携し実施	・各地域と学校で連携し実施	・各地域と学校で連携し実施	現状のまま継続
						34	親子，祖父母と孫などによる花育活動の推進	園芸センター	—	・親子押し花教室の開催	・親子でつくるクリスマスツリーづくり講座の開催	内容を見直しながら継続
花文一 育化花 のをや 推進世 代あ へ継 承す 自然 や	自然の「花や緑」に 親しみ守る花育の推 進	自然の「花や緑」に 親しみ守る花育の推 進	39	新潟の地理的，気候的条件を踏まえた自然の 「花や緑」に関する情報提供	環境対策課	佐潟自然散歩を58回実施	佐潟自然散歩を51回実施	・市民を対象に佐潟自然散歩を開催。自然の植物に触れ合う場を提供し，保全意識の啓発に努めた ・H21末：39回実施	現状のまま継続			
					総合教育センター	電話等による植物に関する相談の実施 相談数 99件	電話等による植物に関する相談の実施 相談数 71件	電話による植物相談業務を実施した ・相談数39件（H21.12末現在）	現状のまま継続			
			40	自然の「花や緑」の観察会の開催	環境対策課	佐潟自然散歩を58回実施	佐潟自然散歩を51回実施	・市民を対象に佐潟自然散歩を開催。自然の植物に触れ合う場を提供し，保全意識の啓発に努めた	現状のまま継続			
					総合教育センター	植物観察会の実施 実施回数5回，参加人数144人	植物観察会の実施 参加回数3回，参加人数80人	市民を対象に，植物観察会を実施した。 ・実施回数3回，参加人数84人（21.12末現在）	現状のまま継続			
			41	自然環境保全活動の推進	環境対策課	佐潟自然散歩を58回実施	佐潟自然散歩を51回実施	・市民を対象に佐潟自然散歩を開催。自然の植物に触れ合う場を提供し，保全意識の啓発に努めた	現状のまま継続			
新潟の花文化を学び 語り継ぐ花育の推進	新潟の花文化を学び 語り継ぐ花育の推進	42	新潟にゆかりのある「花や緑」の歴史を学ぶ花育活動の推進	園芸センター	—	—	—	内容を見直しながら実施				

施策方針	具体的な施策展開	具体的な事業展開	No.	事業名	所管課	年度ごとの取り組みの推移		H21の事業内容	備考
						H19	H20		
「花や緑」に親しむ場の整備	公園、緑地等の整備	公園、緑地等の整備	43	公園・緑地の整備	公園水辺課	市民に潤いを与え、市民のコミュニティの場として重要な公園や緑地の整備	市民に潤いを与え、市民のコミュニティの場として重要な公園や緑地の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)阿賀野川右岸緑地整備事業 ・大通川公園整備事業 ・秋葉公園整備事業 ・天寿園改修事業 ・(仮称)太夫浜運動公園整備事業 ・(仮称)横越中央公園整備事業 ・地域拠点公園整備事業 ・街区公園整備事業 等 	計画通り実施
			44	公共施設の緑化の推進	公園水辺課	緑豊かな街並みを形成するため公共施設の緑化を推進	緑豊かな街並みを形成するため公共施設の緑化を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・フラワーロード整備事業 ・やすらぎ堤チューリップ植栽事業 ・ウェルカムフラワー植栽事業 ・フラワーバンキング事業 ・公園等緑化事業 	現状のまま継続
			45	民有地の緑化の推進	公園水辺課	緑豊かな街並みを形成するため公共施設の緑化を推進	緑豊かな街並みを形成するため公共施設の緑化を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木配布事業 ・生垣設置奨励助成事業 ・保存樹指定事業 	手法を見直しながら継続
	道路、河川等における緑化の推進	道路、河川等における緑化の推進	46	道路空間における緑化の推進	土木総務課	該当なし	該当なし	該当なし	
					道路計画課	植栽帯を設ける道路及び街路の整備推進	植栽帯を設ける道路及び街路の整備推進	植栽帯を設ける道路及び街路の整備推進	現状のまま継続
					公園水辺課	フラワーロード整備事業：2箇所(中央・秋葉)	フラワーロード整備事業：2箇所(中央・秋葉)	フラワーロード整備事業：緑あふれるまちを創出するため主要道路沿いに花の植栽を行う	現状のまま継続
	47	河川等における公園整備及び緑化の推進	土木総務課	該当なし	該当なし	該当なし			
			公園水辺課	河川敷地等の公園・緑地整備	河川敷地等の公園・緑地整備	河川敷を活用し、草花や水辺を楽しむ公園整備を行う<H21の整備公園> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)阿賀野川右岸緑地整備事業(北区) ・大通川公園整備事業(西蒲区) 	全区へ拡大し継続		
	美しく自然あふれる農村の形成	美しく自然あふれる農村の形成	48	市街地をやさしく包む田園の保全	農村整備課	1地区(西蒲区高畑集落)にて実施	2地区(西蒲区高畑集落, 北区居山集落)にて実施	<ul style="list-style-type: none"> ・農村の景観整備としては、集落を単位とした美化事業を行った。 ・整備にあたっては、ワークショップを行い、住民の主体的な活動として実施した。 ・花畑3ヵ所, フラワーロード1ヵ所 	現状のまま継続
49			寄り道したくなる美しい農村の形成	農村整備課	1地区(西蒲区高畑集落)にて実施	2地区(西蒲区高畑集落, 北区居山集落)にて実施	<ul style="list-style-type: none"> ・農村の景観整備としては、集落を単位とした美化事業を行った。 ・整備にあたっては、ワークショップを行い、住民の主体的な活動として実施した。 ・花畑3ヵ所, フラワーロード1ヵ所 	現状のまま継続	